

シリーズ⑤〇 ふるさと 笠間に生きる人たち

かさま 市民力

このコーナーでは、市民の皆さんが自らの活動で地域貢献している団体などを紹介します。掲載を希望する団体は市民活動課へご連絡ください。

NPO市民支援センターともべ
“がくどうともべ”

代表者 菅谷則子(水戸市)
設立 平成17年
会員 70人



センターのみなさん



菅谷則子さん(会長)より

私達の活動は、放課後児童の預かり保育を通して、児童とその家族が安心と喜びに包まれるにはどうしたらよいのかと、日々考えながら取り組んでおります。児童を取り巻く環境の中で、阻害要因を発見し、その解決策を実践していくことが実績となると感じています。保護者の方々のご意見や笠間市役所のご指導・ご支援を頂戴しながら今年で六年目を迎えます。先行きの心配はありますが、頼もしく素晴らしいスタッフに恵まれ、只今元気に活動しています。

昔の子ども社会を取り戻そう！！

友部小・友部第二小・穴戸小・北川根小・大原小・笠間小・友部養護学校の子ども達が、毎日送迎車や下校班で“ただいま！”と帰ってきます。跳ぶようにスタッフ達が“おかえり！”と迎え一日が始まります。おやつを食べ宿題が済むとすぐ遊びに没頭します。5時頃にはお兄ちゃんやお姉ちゃんの宿題が済むのを待ち構えてちびちゃんたちも大きい子たちも混ざり合い全身汗まみれになり、基地ごっこ・お店やさんごっこ・男子対女子のドッジボール等だんだんヒートアップしてゆきます。“腹減った！何か食べたい！”おやつを担当は大変です。異学年の子ども社会が出来上がりつつあります。沢山学習して欲しいと願っています。



お墓での肝だめし



真夏の水遊び風景



二泊三日の合宿



高学年の宿題や自主学習の風景